

校長室より(12) 3年生課題研究発表会実施

3年生課題研究発表会を開催！

10月8日（土）科学技術高校3年生による課題研究会を実施しました。2年連続オンライン開催でしたが、今年は口頭でのポスター発表開催としました。感染対策を徹底しつつ、1・2分野は体育館、3分野はサイエンススクエアでの集合開催、代表生徒の発表は視聴覚室でと分散させる工夫をしました。また、大学教授や企業の専門家などの先生方9名にも来校いただき、代表生徒だけでなく全ての生徒の発表している場所でもポスター発表を見ていただきました。現在の3年生は、コロナ禍で学校行事の実施に恵まれなかった学年でしたが、全生徒がこのような形式で発表できて本当に良かったと思います。

課題研究は本校のカリキュラムの中心に位置付けられ、2年生から始め、テーマ決めに時間をかけ、実験・実証を行い、2学年の年度末には中間発表を実施し、外部の先生方に指導助言をいただいています。3学年でも研究を継続し、その集大成がこの発表会です。SSH指定の昨年度から多くの発表会に参加し受賞した生徒もいますし、これだけ多くの人前で発表するのは初めてという生徒もいます。

今回、1、2年生は登校かオンライン視聴かを選択できることにしました。しかしながら、多くの下級生が3年生の発表に耳を傾け、質問している場面を多く見かけました。そして3年生が丁寧に応答している姿が印象に残りました。本校のSSH運営指導委員の先生から「この発表会が文化として根付いている」と評価をいただきました。多くの時間をかけて取り組んだ3年生の研究活動が良い締め括りを迎えることができ本当に嬉しく思います。

午後には、本校の第1回SSH運営指導委員会が開催され、「主張に根拠を持たせる、引用はどこで使ったかまで明確に！」、「振り返りが重要、発表しただけで終わらせない」などの指摘を受け、今後の本校の研究活動に有用な指導・助言を多くいただきました。

これからも3年生を見習い、1・2年生がさらに良い研究活動に取り組んでくれることを期待できる充実した1日でした。

